

# こうじ 工事の げんば 現場より

今はこんな様子だよ。



## 12月2週目

げっかでん すやね おお ないぶ たいしんほきょう こうじ かべ がんじょう こうぞうようごうはん あらた  
月華殿の素屋根に覆われた内部では、「耐震補強」の工事を行い、壁が頑丈な構造用合板に改ま  
りました。その上に仕上げとして土壁を塗り、障壁画を張り戻すため、中身は変わっても見た目は  
かわらないこととなります。

ないぶ つちかべ りんしゅんかく に つちかべ みくら りんしゅんかく かべ こま ざいりょう つか  
内部の土壁は臨春閣と似た土壁、よく見比べると臨春閣の壁よりも細かい材料が使われているこ  
とが分かりました。そのため混ぜ込むスサ（繋ぎのための繊維状の物）や砂は細かいものを用意し、  
ていねい こま せんべつ いろ きぞん かべ あ ひつよう  
丁寧にふるいにかけて、さらに細かいものだけを選別しました。また色は既存の壁と合わせる必要が  
あるため、スサや砂粒は大きさだけでなく色も選別して材料の調合を行いました。左官壁の復旧に  
は、ぬ ぎのう さまざま ちしき けいけん もと  
塗る技能のみならず、様々な知識と経験とが求められます。



月華殿の既存の壁



参考：臨春閣の壁



かべ たいしんへき つちかべ  
壁を耐震壁にし土壁を  
ふっきやう かしょ かんそうまえ  
復旧した箇所：乾燥前



かんそうご あたら かべ いろ  
乾燥後の新しい壁の色  
きぞん かべ いっしょ  
既存の壁とほぼ一緒！



いろ ちょうせい むずか てん せこう じ すいぶん ふく こ いろ かんそうご うす いろ かんそう じょうたい てきせつ いろ  
色の調整の難しい点は、施工時は水分を含んだ濃い色なので、乾燥後は薄い色になるということ。乾燥した状態で適切な色になる  
ちょうごう おこな ひつよう ざいりょう しゅるい いろみ わりあい さかんしよくにん ながねん けいけん つ かさ みちび だ  
ような調合を行う必要があります。材料の種類・色味・割合などは左官職人の長年の経験の積み重ねから導き出されます。